



代表取締役社長

山崎 潤一



株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

この度、第198期(2022年1月1日から2022年12月31日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、企業収益について一部に弱さが見られるものの総じて改善しているほか、個人消費が持ち直す等、景気は緩やかに回復しています。先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されます。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感が見られる中で、原油価格の高止まり、原材料価格の上昇、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しく、当連結会計年度は、前期比較では、乗船客数及び関連する大島島内でのホテルやバスなどの利用は回復傾向となりましたが、コロナ禍以前との比較では乗船客数は約7割の水準に留まっています。一方で貨物輸送量は、生活関連品目、工事関連品目共に堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、流動性資金を確保し、コスト削減に加えて各種補助制度の利用に努め、また三密の回避、船内換気、従業員のワクチン接種促進など感染拡大防止に取り組みながら安全運航に努めました。

この結果、当連結会計年度の業績は、乗船客数の増加、連結子会社化した小笠原海運株式会社の売上高を通期で取り込んだこと、国及び東京都からの支援等により、売上高は139億2千9百万円(前期108億1千万円)と大幅に増加しました。費用面で船舶燃料費、船舶修繕費等の増加がありましたが、営業利益は4億5千2百万円(前期1億9千7百万円)、営業外費用に固定資産除却損を9千2百万円計上したことなどにより、経常利益は2億9千9百万円(前期2億3千4百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は1億8千万円(前期純損失7千8百万円)となりました。

(注) 当連結会計年度に含まれる小笠原海運株式会社の売上高は26億7千6百万円、営業利益は1億7千万円です。

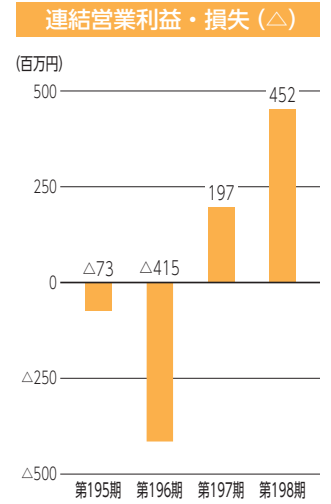
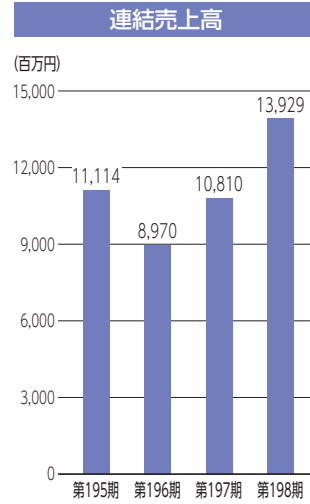
また、個別業績につきましては、売上高は104億1千6百万円(前期87億2千6百万円)、営業利益は2億5百万円(前期営業損失8千1百万円)、経常利益は6千万円(前期経常損失1億4百万円)、当期純利益は8千3百万円(前期純損失1億6千2百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

第198期 (2022年1月1日～2022年12月31日) (単位：百万円)

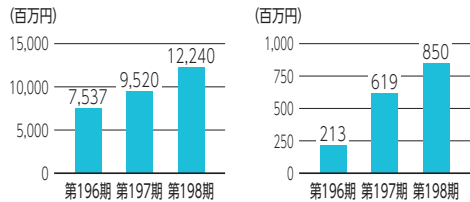
| | 実績 | | |
|----------------------------|--------|--------|-------|
| | 当期 | 前期 | 増減 |
| 連結売上高 | 13,929 | 10,810 | 3,119 |
| 連結営業利益 | 452 | 197 | 254 |
| 連結経常利益 | 299 | 234 | 64 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益・損失 (△) | 180 | △ 78 | 259 |



事業別の概況

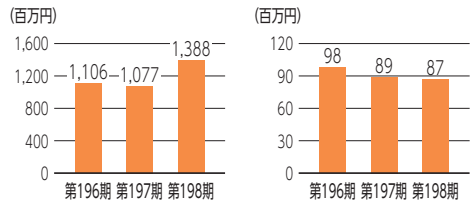
海運関連事業

売上高 122億4千万円 営業利益 8億5千万円
対前期比 28.6%増 対前期比 37.4%増

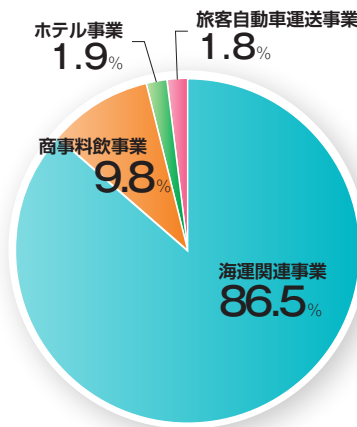


商事料飲事業

売上高 13億8千8百万円 営業利益 8千7百万円
対前期比 28.8%増 対前期比 2.2%減

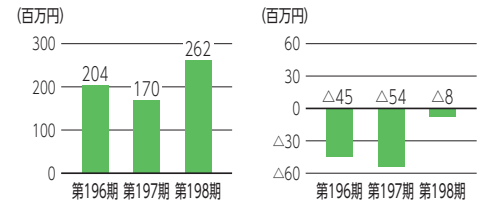


売上高構成比



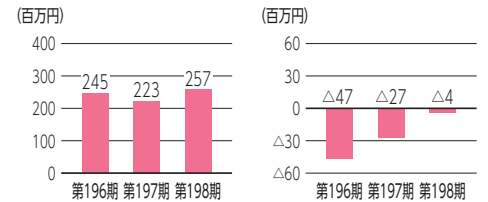
ホテル事業

売上高 2億6千2百万円 営業損失(△) △8百万円
対前期比 54.4%増 対前期比 ー%



旅客自動車運送事業

売上高 2億5千7百万円 営業損失(△) △4百万円
対前期比 15.1%増 対前期比 ー%



産地直送! 東京諸島の特産品をお届け!

日っつてもどどこも東京諸島産! **しまぽち SHIMAPOCHI**

～東海汽船ネット通販～

詳しくは [しまぽち](#) で検索

東海汽船

東京諸島特産の海産物や野菜、調味料やお菓子等多数取り扱っております! ぜひ季節でお楽しみください!

東海汽船オリジナルグッズも!

写真・イラストはイメージです。

1-3月 2年振りの現地開催!
伊豆大島・椿まつり!



2022年の伊豆大島・椿まつりは、2年振りの現地開催となりました。(2021年はオンライン開催)
椿まつり開催に合わせ、多数ツアーを催行いたしました。
大変多くのお客様が伊豆大島を訪れ、椿をはじめ大島の大自然を楽しまれておりました。



3-12月 東海汽船謎解きイベント



さるびあ丸船内で楽しめる本格的な謎解きイベント“さるびあ丸に眠る秘密の宝”を開催!
謎解きコースは、スタンダードコース(初級)とエキスパートコース(中級・上級)の2種類です。
期間:2022年3月22日～
料金:謎解きキット&謎解き限定・御船印紙のセットで、各コース1,000円(税込)
クリア賞:謎解き限定オリジナル御船印紙シール

4月 新マスコットキャラクター
“東海汽船 はこぶね課”
全6隻がデビュー!



2022年4月1日、高速ジェット船就航20周年記念日に、お披露目イベントを実施いたしました。
より多くのお客様に船に親しんでいただけるようにと想いを込めた、

東海汽船の船6隻をモチーフにしたキャラクターです。随時、イベントでの登場やグッズなどの商品展開を行ってまいります。



4-11月 高速ジェット船
就航20周年記念
“東京湾ぐるっと周遊クルーズ”



2022年4月1日に高速ジェット船就航20周年を迎えることを記念して、高速ジェット船で東京湾をぐるっと周遊する特別クルーズを運航いたしました。
MCの蛸原天さんによる東京湾の景色の解説を聞きながら、皆様楽しんでおりました。
第2弾を5月7日、第3弾を7月3日、第4弾を10月8・9日、第5弾を11月3日、第6弾を11月23日に実施し、即日完売の大盛況となりました。
今後も定期的にも実施してまいります。

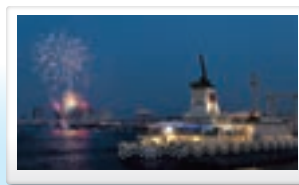


6-11月 高速ジェット船の臨時便運航!

田子の浦、御前崎、木更津、江の島、焼津から臨時運航をいたしました。
今後もお客様へ島の魅力をお届けできるよう新たな航路の開拓に取り組んでまいります。



7-9月 3年ぶりの
「東京湾納涼船」運航!



3年ぶり、そして新造船さるびあ丸では初の東京湾納涼船を7月1日～9月11日まで運航いたしました。



連日満席の大盛況で期間を通して約54,000人以上のお客様にご乗船いただき、お酒とお食事、そして夜景ナビゲーターの案内のもと、ゆったりと東京湾の綺麗な夜景をお楽しみいただきました。
また、浴衣のレンタル・着付けを行う「東京湾納涼船浴衣ショップ」も自社運営し、こちらも同様に連日大盛況となり、期間を通して8,000人以上のお客様にご利用いただきました。



9月 ツーリズムEXPOに出展!
船・東京諸島をPR!



9月22日～25日にツーリズムEXPOジャパン2022が4年ぶりに東京ビッグサイトにて開催され、当社も国交省海事局主導のもと、船会社10社と御船印事務局、JRTTらと共同ブース「#海があるから」を展開、はこぶね課の半纏を着用し、小笠原海運ブースと並んで各種展示PRおよび公開プレゼンを行いました。



■会社概要 (2022年12月31日現在)

商号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号
 創立 1889年11月15日
 資本金 11億円
 従業員数 359名 (連結)

■役員 (2023年3月23日現在)

代表取締役社長 山崎 潤 一
 常務取締役 櫻井 薫
 取締役 若林 英 一
 取締役 齊藤 宏 之
 取締役 櫻井 和 秀
 取締役 倉崎 嘉 典
 常勤監査役 藤間 修
 常勤監査役 竹崎 啓 介
 監査役 宇田川 秀 人

■株式の状況 (2022年12月31日現在)

発行可能株式総数 880万株
 発行済株式の総数 220万株
 株主数 6,882名

■大株主の状況 (2022年12月31日現在)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|-------------------------------------------------------|-------|--------|
| 藤田観光株式会社 | 396千株 | 18.04% |
| DOWAホールディングス株式会社 | 150千株 | 6.83% |
| 東京汽船株式会社 | 75千株 | 3.45% |
| 株式会社みずほ銀行 | 52千株 | 2.39% |
| 株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口) | 51千株 | 2.32% |
| ENEOSホールディングス株式会社 | 50千株 | 2.27% |
| 東海汽船従業員持株会 | 40千株 | 1.83% |
| みずほ信託銀行株式会社 | 35千株 | 1.59% |
| 内海造船株式会社 | 33千株 | 1.50% |
| 株式会社恵興 | 23千株 | 1.04% |

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は、自己株式 (5,291株) を控除して計算しております。

■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。

単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社
 郵送物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法 電子公告により行います。
 (当社ホームページに掲載)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324 (フリーダイヤル) へお電話下さい。

■株主優待

12月31日現在および6月30日現在、100株以上ご所有の株主様を対象に株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

有効期限

4月1日～9月30日 (権利確定日12月31日、優待発送3月中旬)
 10月1日～翌年3月31日 (権利確定日6月30日、優待発送9月中旬)

■株主乗船割引券

●発行方法・優待内容

100株以上保有されている株主様に、所有株式数にあわせて下記の通り株主乗船割引券を発行致します。

- ・100株～199株 10枚 (1冊)
- ・200株～399株 20枚 (2冊)
- ・400株～599株 30枚 (3冊)
- ・600株以上 40枚 (4冊)

■株主サービス券

●発行方法

・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

●優待内容

- ・東海汽船 企画旅行15%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 宿泊割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 朝食休憩割引券 5枚
- ・東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券 5枚
- ・大島バス1日・2日乗車券割引券 5枚
- ・竹芝客船ターミナル内レストラン [HARBOR] 割引券 5枚

最新情報はホームページで随時公開中！



<https://www.tokaikisen.co.jp/>

